

令和7年度処遇困難事例研修実施要領

1 目的

複合的な課題を抱える世帯への支援として、個人に着目するだけでは解決しきれない、複合的な課題や狭間の問題が潜在化している場合があることも考慮し、「世帯まるごと」の支援の考え方への理解や、「本人や家族が支援を希望していない場合」への対応の仕方等について、8050問題、支援拒否、引きこもり、生活困窮等へ関わる地域包括支援センター、市町職員等の不安払しょくに向けた支援を行う。

2 対象者

以下のいずれかを満たし、「5 注意事項」のすべてに同意する者

- (1) 地域包括支援センター職員
- (2) 市町職員
- (3) 市町社会福祉協議会職員
- (4) 支援等に関わる保健・医療・福祉・介護関係機関の職員等

※1)原則3回連続受講（同様カリキュラムの令和6年12月10日に開催した令和6年度1回目総

論受講者は、2・3回目各論のみの受講可。)

※2)定員を超えた場合は受講調整を行います。詳細は「受講決定」をご確認ください。

3 開催日程・場所・定員

	日程	場所	定員
1回目 総論	令和8年1月26日（月） 13時30分～16時15分	オンライン（ZoomMeeting）	100名程度
2回目 各論(1)	令和8年2月13日（金） 10時00分～ 15時15分 12時00分	広島県医師会館301会議室 (広島市東区二葉の里3-2-3)	30名
		オンライン（ZoomMeeting）	70名程度
3回目 各論(2)	令和8年2月26日（木） 10時00分～15時15分	オンライン（ZoomMeeting）	100名程度

4 内容及び講師（予定）

【1回目 総論】

13:15	13:30	13:35	13:55	15:55	16:15
受付	開会	行政説明	講義	質疑応答	閉会

行政説明 「第9期ひろしま高齢者プランについて～複合的な課題等の広島県の現状～」

講師 広島県健康福祉局地域共生社会推進課

講義 「複合的課題を抱えた家族への支援（仮）」

講師 県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コース 教授

三原地域連携センター長 金子 努 氏

【2回目 各論(1)】

9:45	10:00	10:05	11:45	12:00	13:00	14:00	14:45
受付	開会	実践事例報告・ グループワーク	質疑応答	講義	質疑応答	閉会	

※講師のご都合により、午後の部はやむを得ず中止となりました。何卒ご了承ください。

実践事例報告 「高齢者×発達障害（と思われる）世帯の事例」

講師 広島市牛田・早稲田地域包括支援センター センター長 黒瀬 将司 氏

講 義 「~~愛着障害と発達障害の理解を踏まえた愛着の問題への支援の実際~~」

講師 和歌山大学教育学部理学教室 教授 米澤 好文 氏

【3回目 各論(2)】

9:45	10:00	10:05	11:45	12:00	13:00	15:00	15:15
受付	開会	講義1	質疑応答	昼休憩	講義2	質疑応答	閉会

講 義1 「8050問題で出会う精神疾患」

講師 広島県立総合精神保健福祉センター

次長兼地域支援課長 高石 佳幸 氏

講 義2 「地域におけるひきこもり支援について

～発達障害との関連等の基礎理解から長期化問題まで～（仮）

講師 広島県立総合精神保健福祉センター

診療医 撰 香織 氏

5 注意事項

- (1) 研修の開催数日前に、研修受講に必要な「研修招待メール」を申込時のメールアドレスに送信します。併せて、研修資料のダウンロード方法をお知らせします。
- (2) 当センターの許可なく第三者との「研修招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用すること、録音・写真撮影・動画撮影・画面キャプチャーは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。

2回目 会場参加

- (1) 専用の駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関もしくは近隣有料駐車場・駐輪場をご利用ください。会場へのアクセスは次のURL（広島県医師会ホームページ）をご確認ください。 URL : <https://www.hiroshima.med.or.jp/ishikai/map/>
- (2) 会場室内で飲食は可能ですが、ごみは各自でお持ち帰りいただきますようお願いします。

オンライン参加

- (1) 事前に別紙「オンライン研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。インターネット環境による通信不良や、サポートされていない環境等からの接続により受講が不十分となる場合は、当センターは一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- (2) 2回目各論(1)の午前はグループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。なお、1回目総論、2回目各論(1)午後、3回目各論(2)は同一端末から複数名で受講が可能です。
- (3) 事前の接続トライアルは実施しません。研修当日までに当センターホームページ（各種研修情報>研修の開催情報>本研修）に掲載の「Zoomミーティング接続マニュアル」の確認をお願いします。

※Zoomのアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、最新バージョンのアプリからご参加ください。
- 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストを済ませてから研修当日はご参加ください。URL : <https://zoom.us/test>

6 受講料

無料

7 申込期間

令和8年1月20日（火）17時00分（延長）

令和7年12月11日（木）9時00分～~~令和8年1月14日（水）17時00分~~

8 申込方法

広島県地域包括ケア推進センター（以下、「当センター」という。）ホームページ（各種研修情報>研修の開催情報>本研修）に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(4)のことについてお申し込みください。

URL : https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=185

QRコード :



- (1) 1回の申込で入力できる情報は1名分のみです。受講希望者は各自で研修申込フォームへの入力をお願いします。
- (2) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センターのドメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (3) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (4) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「問い合わせ先」までご連絡ください。

9 受講決定

研修申込後に自動返信メールが届き、その後当センターからの連絡がない方は受講できます。

会場定員を超えた場合は、受講調整を行い、~~1月20日（火）~~までに受講可否を通知します。

1月22日（木）

10 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

11 問合先

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：藤原・石川）

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目2-3 広島県医師会館4階

電話：(082) 569-6493 / メールアドレス：houkatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「R7 処遇困難事例研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

令和7年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行うオンライン研修は、Zoom Meeting（以下「Zoom」という。）を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- （1） 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。 タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)
- （2） 最新バージョンのZoomアプリからの参加を推奨します。
次のURLで、Zoomアプリをダウンロード・インストールができます。ウェブブラウザや旧バージョンからの参加では、機能制限により受講が不十分となる場合がありますので、できるだけ最新バージョンのZoomアプリから受講してください。
URL：<https://zoom.us/download>
- （3） Zoomアプリの更新情報
最新の更新情報は、[Zoomの公式サポートページ](#)から確認してください。最新バージョンに更新する方法は、推進センター主催研修「Zoomミーティング接続マニュアル」に掲載しています。
- （4） Zoomアプリのシステム要件
最新のシステム要件は、Zoomの公式サポートページ「[Zoomのシステム要件: Windows、macOS、Linux - カスタマーサポート](#)」から確認してください。
- （5） 受信状況が良好な環境で受講してください。
インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoomアプリの障害等により受講できない場合は、推進センターは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- （6） 通信料は受講者の負担になります。
- （7） 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、予めご了承ください。
- （8） グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することができますので、予めご了承ください。

講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、予めご了承ください。

- (1) 研修資料は、各自、ホームページ等各研修で案内する方法からダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(2) Zoomのセルフテストについて（お願い）

Zoomは次のURLもしくはZoomアプリの設定で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認を済ませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

- (3) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : houkatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp